

SELECT

最高クラスの硬度と耐摩耗性

鉛・クロムフリー



ボウジンテックス#5000Uハードコートは、ポリウレタン樹脂の優れた耐摩耗性、高硬度及び耐汚染性を持つ2液型ポリウレタン樹脂床用塗料です。また塗り重ねが容易な速乾タイプで、冬季の低温下にも対応する作業性のよい高級塗料です。

特長

F☆☆☆☆

ホルムアルデヒドの発散は少ない
建築基準法、建築材料の区分は
規制対象外となっている

1. タイヤマーク付着を防止する優れた耐摩耗性
2. 酸、アルカリ等への優れた耐薬品性
3. 低温下でも速い乾燥性
4. シンナー希釈の必要がない既調合タイプ

PLACE



一般工場・倉庫



電気室・ボイラー室



機械工場



自動車修理工場



屋内パーキング



化学薬品工場・印刷工場



食品工場

(注意:耐候性に劣りますので、屋外や直射日光が当たる場所には使用できません)

用途

1. 耐タイヤマーク性の要求される工場床
2. 耐摩耗性や耐久性が要求される倉庫、工場
3. 防塵性や耐油性が要求される工場床
4. 耐摩耗性、防滑性が要求される屋内パーキング

性能

試験項目	試験方法	結果
鏡面光沢度	JIS K 5600-4-7に準ずる。 ガラス板に塗付200μm	90以上
引っかき硬度 (鉛筆法)	JIS K 5600-5-4に準ずる。 すり傷	2H
耐摩耗性 (mg) (摩耗輪法)	JIS K 5600-5-9に準ずる。 摩耗輪CS-17荷重500g×2・1000回転	70±5
耐水性	JIS K 5600-6-2に準ずる。 水道水に7日間浸せき	異常なし
耐アルカリ性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 炭酸ナトリウム5%水溶液に48時間浸せき	異常なし
耐酸性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 硫酸5%水溶液に48時間浸せき	異常なし
耐温水性	50℃温水に48時間浸せき	異常なし
ホルムアルデヒド 放散量	JIS K 5970 デシケータ法	0.12mg/L以下 F☆☆☆☆

荷姿

上塗り材

ボウジンテックス#5000Uハードコート……………15.5kgセット
(主剤7.5kg/硬化剤8kg)

ボウジンテックス#5000Uハードコート……………31kgセット
(主剤15kg/硬化剤16kg)

中塗り材

ボウジンテックス#5000U……………17kgセット
(主剤15kg/硬化剤2kg)

ボウジンテックス#5000U……………4kgセット
(主剤3.5kg/硬化剤0.5kg)

下塗り材

ボウジンテックス強化シーラー……………16kg・4kg

希釈剤

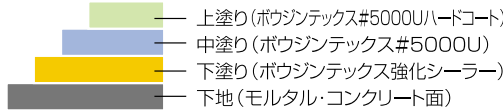
ボウジンテックス#5000Uシンナー……………16L・4L

副資材

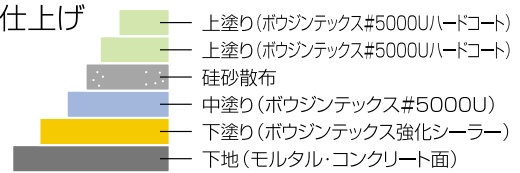
歩行用防滑骨材……………300g

塗装工程

①平滑仕上げ



②防滑仕上げ



塗装仕様

■モルタル・コンクリート面 ①平滑仕上げ

工程	使用塗料	希釈割合 (#5000Uシンナー)	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使用時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリリッシャー又はライナックス等でプライマーが含浸する下地面になるまで目荒らしを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、十分乾燥させる。また、クラック・不陸等はプライマー工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	ポウジンテックス強化シーラー 16kg	0~2L	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	100~133	—	—	4h以上 24h以内	—
中塗り	ポウジンテックス#5000U 主剤15kg 硬化剤2kg	2~4L	ハケ ローラー	1	0.14~0.17	100~121	16h以内	—	1h以上	—
上塗り	ポウジンテックス#5000Uハードコート 主剤7.5kg 硬化剤8kg	既調合	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	97~129	6h以内	—	—	16h以上 完全硬化(2日以上)

※塗付量にはシンナーは含まれていません。塗付量は条件によって増減します。
※中塗り時に歩行用防滑骨材を混合することにより、軽歩行用防滑仕上げが可能。(添加量:300g/17kgセット)

※プライマーの吸い込みがはげしい場合は2回塗りをしてください。
※隠蔽性が劣りますのでポウジンテックス#5000Uを中塗りとして使用します。

②防滑仕上げ

工程	使用塗料	希釈割合 (#5000Uシンナー)	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使用時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイタンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリリッシャー又はライナックス等でプライマーが含浸する下地面になるまで目荒らしを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、十分乾燥させる。また、クラック・不陸等はプライマー工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	ポウジンテックス強化シーラー 16kg	0~2L	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	100~133	—	—	4h以上 24h以内	—
中塗り	ポウジンテックス#5000U 主剤15kg 硬化剤2kg	2~4L	ハケ ローラー	1	0.14~0.17	100~121	16h以内	—	1h以上	—
珪砂散布	中塗り乾燥までに5~6号珪砂を0.1~0.3kg/m ² 均一に散布する。									
上塗り	ポウジンテックス#5000Uハードコート 主剤7.5kg 硬化剤8kg	既調合	ハケ ローラー	2	0.12~0.16	48~65	6h以内	1h以上	—	16h以上 完全硬化(2日以上)

※塗付量にはシンナーは含まれていません。塗付量は条件によって増減します。
※プライマーの吸い込みがはげしい場合は2回塗りをしてください。

※隠蔽性が劣りますのでポウジンテックス#5000Uを中塗りとして使用します。

カラーサンプル

注) この色見本は印刷によるもので現物の色とは差があります。
発注の際は色見本帳または塗り板で色を確認してください。

No.25 ブルーグレー	No.24 アクアグレー	No.19 ライトグレー	No.32 グレー	No.16 ライトベージュ	No.17 ベージュ
No.26 サンドベージュ	No.27 モカブラウン	No.28 ゴールドブラウン	No.20 ブラウン	No.1 オレンジブラウン	No.6 オレンジ
No.22 ハーモニーグリーン	No.30 フィーバーグリーン	No.23 オリーブ	No.21 フレッシュグリーン	No.9 ライトグリーン	No.10 グリーン

注意事項

【仕様全般】

- 気温5℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良をおこすことがありますので施工を避けてください。
- モルタル・コンクリート養生後、多量の水がこぼれた箇所は1週間程十分に乾燥させてください。
- 塗装や塗料取り扱い時には、換気し気を付け火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には十分注意してください。
- 換気が不十分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
- 静電気をさらう床には塗装しないでください。
- 防滑仕上げは標準3回塗りです。
- 軽歩行用防滑仕上げを行う場合は、歩行用防滑骨材を使用してください。
- 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、十分に注意してください。
- 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛ける事がありますので、十分に配慮をお願いします。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

【塗料に関する注意】

- 使用前には十分攪拌してください。
- 溶剤系塗料は、溶剤の影響により内圧が上がる可能性がありますので、開栓時は十分に気をつけてください。
- 水、アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください(専用シンナーを使用してください)。
- 2液型塗料の主剤と硬化剤の混合は必ず規定の割合で混合し、マゼル等で十分攪拌してください。
- 2液型塗料は、塗料毎の可使用時間内に塗装してください。又、気温が高い場合極端に可使用時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。

- 小分けする場合は、十分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いや硬化不良等の原因となります。
- 市販の希釈用塗料シンナーには多種のシンナーがあり、適合しないものもありますので、必ず専用シンナーを使用してください。
- 硬化剤はイソシアネートを含有している為、蒸気・ミスト等を吸い込まないようにしてください。又、皮膚に付着しないよう十分に注意してください。
- 2液型塗料は、主剤と硬化剤は別々に密閉し冷暗所に保管してください。又、開栓後は早目に使い切ってください。
- 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき十分な管理をお願いします。



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 ☎06(6391)3151
東京・北関東・中部・大阪・高松・広島・福岡・北海道
カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。